

令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立本通小学校
(和庄中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	—	—
令和5年度	+3.8	+1.5
令和4年度	+10.4	+8.8

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 71 % 全国 67.2% 県 69 %</p> <p>話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 情報の扱い方</p>	<p>重点課題</p> <p>◎◇引用したり，図表やグラフなどを用いたりして，自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。 (設問1-2)【書くこと】平均正答率(40.7%)</p>
<p>改善の方策</p>	<p>◎◇相手意識・目的意識のある文章を原文に正確に引用することや，引用した部分と自分の考えとの関係などを明確にする活動を設定する。</p>
<p>検証</p>	<p>◎◇全国学力(設問1-2)(第5,6学年,2月)目標50%→結果75% 全国学力(1-2)の類似問題,標準学力調査 令和4年度 第5学年6-2(第5,6学年2月)目標60%→結果68%</p>
<p>算数</p> <p>本校 64 % 全国 62.5% 県 64 %</p> <p>数と計算 図形 変化と関係 データの活用</p>	<p>重点課題</p> <p>◎高さが等しい三角形について，底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し，その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。 (設問2-(4)平均正答率11.1%) ◇事柄が成り立つことを図形の性質に関連付け，数学的な表現を用いた理由の説明に課題がある。【図形】</p>
<p>改善の方策</p>	<p>◎◇複数の情報が提示された問題から，公式や底辺，高さの概念を基に，必要な情報を取り出し，問題を解決させる学習を繰り返し行わせる。その際，思考の過程がつかめるように書き込みや図・言葉による表現をさせる。</p>
<p>検証</p>	<p>◎◇全国学力(設問2-(4))(第5,6学年,2月)目標50%→結果75% 全国学力(設問2-(4))の類似問題(第5,6学年2月)目標50%→結果67%</p>

【来年度に向けて】

- ・今後も目的や場面に応じて全体の構成を捉え，条件に合わせて考えをまとめて書く活動に重点を置いて取り組む。
- ・「日常の具体的な場面」「図や表」「数や式」を相互に関連付けて理解を深められるようにする。
- ・児童一人一人の学力の状況を把握し，個別指導を充実させるとともに，AI型教材を活用して学力の定着を図る。
- ・週1時間，学力向上の時間を設定し，全職員で児童の実態に合わせた指導を行うことで基礎基本の力を付けるよう取り組む。